

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和3年度の取組	構成員	連携団体	目標・実施内容等
水辺整備と湖辺面の利活用	砂浜の整備	・沿岸域の一部(諏訪市(遠浅砂浜))において覆砂の試行(再掲)	諏訪建設事務所		・砂浜整備1箇所
	治水・利水浚渫	・流入河川や河口部等を中心とした治水・利水浚渫	諏訪建設事務所		・上川や砥川など流入河川にて土砂の堆積状況に応じて実施
	水面の利活用	・下諏訪ローイングパークの活用	下諏訪町		・下諏訪ローイングパークを活用した、スポーツイベント等の事業の開催
		・「河川空間のオープン化」に向けた取組支援	諏訪建設事務所 諏訪地域振興局		・協議会等への参加 ・湖周市町村の連絡会議を開催 ・今後の取組における事務手続き等の整理を進め、関係機関と連携して体制の枠組みづくりを進める。
			諏訪市		・諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会開催
	水辺空間を活かした賑わいの創出や魅力あるまちづくり	・河川空間のオープン化、水辺カフェの調査、研究	あってもいいな夢工場 湖の驛プロジェクト		・元気づくり支援金事業(諏訪湖ストーリー作成) ・一般市民対象のワークショップ開催(6/22(火)から毎月1回開催) ※新型コロナ対策優先にて実施
		・諏訪湖ミズベリング開発に関連する研究会・講演会・先進地事例等の紹介 ○延期になっているミズベリング会議の開催 ○元気づくり支援金を使わせて頂く事業への取り組み ・全国一斉の水辺で乾杯(2021)を実施 ○水辺の社会実験 ○水辺での新しいアクティビティを考える	一般社団法人諏訪湖ミズベリング振興協会		・河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域の指定の許可取得を目標に、賑わいのあるまちづくりのためのミズベリング会議の開催 ○水辺イベントGo on the SUWAKOを開催し、川まち事業を行う。 ・民間活力の積極的な参画で、水辺とまちを考える。 ・地域経済活性化のための観光振興として水辺の新しい活用の可能性を考える。 ・水辺で楽しむ人、水辺でまちを変えたい人、水辺でビジネスを作る人、やりたい人を増やす。 ・全国のミズベリングネットワークとの情報交換。
		・「健康スポーツゾーン」の活用による健康増進事業(諏訪湖活用推進事業)の開催	下諏訪町		・湖畔に設置した健康器具などを使った運動講座の開催(4月～11月) ・ジョギングロードでのウォーキング教室の開催(冬季を除く時期)
		・湖岸周辺設備等の管理、整備	下諏訪町		・諏訪湖岸の街路灯更新及びジョギングロードに足下灯設置、芝等の管理 ・赤砂崎公園において季節に合わせたイベントを開催
		・人工渚の活用	あってもいいな夢工場 湖の驛プロジェクト		人工渚水辺づくり作業 毎週日曜日午前10:30から1時間30分 魚つかみイベント(本年コロナ対策にて中止)
整備推進「諏訪湖周サイクリングロード」	サイクリングロードの整備	諏訪建設事務所		・A区間(岡谷市)における工事の推進 ・B区間(諏訪市)における工事の推進	
		岡谷市		・諏訪湖周自転車活用推進計画に基づき、あいとびあ前から岡谷南高校グラウンド前間のサイクリングロードを整備する。	
		諏訪市		・諏訪湖周自転車活用推進計画に基づき、ヨットハーバーから日赤の間・湖畔公園事務所から間欠泉方面へ整備工事を実施する。	
		下諏訪町		・サイクリングロード整備に着手 岡谷市境から順次着手(予定区間:岡谷市境から高浜)	
	○諏訪湖周自転車活用推進協議会の定期開催	諏訪湖周自転車活用推進協議会		・5/24に第1回検討会議を開催(その後も随時開催) ・サイクリングロード等の利用ルールを協議し、決定する。	

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和3年度の取組	構成員	連携団体	目標・実施内容等
観光活性化のための整備	サイクリングロードの整備	・サイクルスタンドの設置	諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会		・自転車利用促進のための環境づくりとしてサイクルスタンドを設置 ※新型コロナの状況を踏まえながら実施
		・サイクリングガイドの養成			・5月、10月予定(一般社団法人〇と編集社 grav bicycle)
	ガイドサイクリング民間団体等との連携	・サイクルツーリズムの推進 ・サイクリングガイドの養成(再掲)	諏訪地域振興局		・構築したサイクリングルートを活用したサイクリングラリー等誘客促進イベントの開催 ・訪れたサイクリストの受入環境を整備するためのシンポジウム開催
			諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会		・5月、10月予定(一般社団法人〇と編集社 grav bicycle)
	カヌー等民間団体との連携	・他の団体等とも連携して、諏訪湖及び湖周小河川でのカヤック・カヌー体験講習の実施(5月、7月8月、10月) ・諏訪市内を流れる河川を水辺から見直し、【水郷の街】として、その復活の可能性を探る。	諏訪湖周水路復活漕ぎあるきプロジェクト		湖周小河川の清掃活動などを行いながら、街中河川の持つ自然環境・カヤック航行の維持を管理者と共に、かつての水路としての機能をカヤック・カヌーを利用して【水郷の街、学びのフィールドワーク】として復活させ、中門川・衣の渡川などをカヤックの周遊コースとして新たなアクティビティの創出を探る。 ※カヤック・カヌーで利用しやすく、漕ぎやすいフィールドの創生を具体的に河川管理者と話し合いをお願いしたい。
	諏訪湖に関する情報発信	・長野県ホームページ、長野県魅力発信ブログなどによる情報発信 ・公式インスタグラム及び公式 Facebook により、諏訪湖の“インスタ映え”する美しい風景や情報を国内外に発信	諏訪地域振興局		
	インフラツーリズム	・舟通しの活用の調査・研究	あってもいいな夢工場 湖の驛プロジェクト		・歴史ある天竜川と諏訪湖の要所を学習、観光資源として役立てるための調査研究に着手。非日常の体験(9月～) ・夏休みを利用し小学生対象とした体験乗船会を行う。
芸術・文化施設との連携	・「諏訪湖まちじゅう芸術祭」等イベントの支援、協力	諏訪商工会議所			
	○(1)「諏訪地域日本遺産活用促進ウォーキングガイド第2集」作成 (2)「すわ大昔フォーラム」諏訪の歴史・考古学講座(諏訪市博物館・ふるさと文化を語り継ぐ会と共催(当面は、オンライン講座として開催予定))	(一社)大昔調査会 曾根遺跡研究会		(1)「日本遺産:星降る中部高地の縄文世界」を構成する文化財(遺跡・史跡)及び周辺観光スポットを紹介するウォーキングガイド(第2集)を作成 「諏訪地域日本遺産活用促進ウォーキングガイド第2集」作成・完成→6市町村などに配布(3月末予定)⇒市民の学習や観光客の見学等に活用 (2)諏訪市博物館と共催する「すわ大昔フォーラム」等について、当面はオンライン講座として年6回以上連続開催する。社会情勢が回復すれば対面方式の講座等も計画する予定。	

新たな取組には ○マークを付してあります。